

2016年4月 関東地区で唯一の NASVA 委託病床を開設

〈自動車事故による脳損傷の重度後遺障害者のための専門病院〉



脳神経外科担当の青木伸夫医師

■関東地区初のNASVA 委託病床を開設！

自動車事故による脳損傷で重度後遺障害（意識障害）を負った患者に対して、適切な治療と看護を提供するための専門病床です。

独立行政法人自動車事故対策機構（NASVA）ではこれまでに重度の意識障害者専門の療護センターを国内4ヶ所に、療護センターに準じた専門的な治療・看護を行う療護施設機能委託病床（NASVA 委託病床）を国内3ヶ所に設置・運営してきました。

このたび、湘南東部総合病院はNASVAの委託を受け、全国で4ヶ所目、関東地区初となる委託病床を開設することになりました。

これまで入院治療を受けられなかった患者を積極的に受入れ、最良の医療と看護を提供して参ります。

委託病床の概要

- 設置 / 独立行政法人 自動車事故対策機構
- 運営 / 湘南東部総合病院
- 病棟 / 東館3階フロア 12床

湘南東部総合病院

〒253-0083 神奈川県茅ヶ崎市西久保500番地
TEL.0467-83-9111 (代) FAX.0467-83-9114 (代)
E-mail shonantoubu@fureai-g.or.jp

交通事故による重度障害を抱える患者とご家族を支えるために万全の体制を整えています。



湘南東部総合病院の高度な医療技術と手厚い看護・リハビリテーション

専任の看護師が担当

一人の患者に対し、同じ看護師が継続して退院まで担当する「プライマリー・ナーシング方式」により、全身のわずかな変化にも対応しながら、ご家族と一緒に意識回復を支援します。

モニタリングシステム採用

ナースステーションからもわずかな意識の回復をとらえることができるよう、集中的に看護するシステムです。

リハビリテーションにより最大限の改善をはかる

リハビリ専門医と理学療法士・作業療法士・言語聴覚士らが患者の状態に合った機能回復訓練を行います。関節の拘縮予防、呼吸リハビリなどの他、摂食・嚥下機能訓練にも力を入れています。

質の高い チーム医療

療養環境に配慮

患者が気象の変化や季節の移り変わりなどを直接感じる事ができるようにベッドを配置し、外界からの刺激による機能回復の効果にも期待します。
ベッドの間隔も 1.5m 以上で、余裕ある配置になっています。

高度先進医療機器を装備

デュアルソース CT、3 テスラ MRI、脳波計などの高度医療機器が整備されており、目に見えない部分の診断に効果を発揮します。診断結果により、他の診療科との連携による診療も可能です。